



加茂大橋完成予想図

平成22年度 加茂市当初予算概要

新政権の地方重視、弱者重視の政策の下、市民の皆様お一人おひとりの幸せのため最大限に努力する黒字の予算

- 1 予算を不況対策、市民各位への支援等最大限に市民の皆様提供しつつ、市の貯金を増やすことにも努める
- 2 世界同時不況の中で、最大限に市民の皆様と企業をお守りする。国の有利な緊急保証制度と緊急雇用安定助成金制度を全力で支援する
- 3 今年秋に加茂大橋の渡り初めを行う
- 4 日本有数の温泉「加茂美人の湯」を豊かに運営する
- 5 救命救急センターを加茂病院に併設することをめざす。知事は、加茂病院を廃止も縮小も民営化もせず、県立のままで行くことを約束された。さらに加茂病院については、今年4月までに現在実質7人の常勤医師を13人に増やす等の県の約束を見守る
- 6 大豪雨に備え、加茂川と下条川の堤防のかさ上げの工事を推進する
- 7 昨年度開園した第三平成園を円滑に運営する
- 8 月13,000円の子ども手当をしっかりと支給する
- 9 農家の新しい所得補償制度は、十分なものではないが、極力農家のためになるよう努力する
- 10 加茂警察署の廃止を阻止し、守り抜く
- 11 平成24年度から中学校で武道が必修となるので、生徒各位が安心して授業を受けられるよう、今年度から多種目から選択できる武道の授業を開始する
- 12 国道403号線バイパスの建設を推進する。国の直轄国道にすることをめざす
- 13 商店街近代化事業は、五番町街区を終わり、新町街区に着手する
- 14 小中学校の耐震補強工事を推進する。体育館を終了し、校舎に着手する
- 15 加茂駅西口のロータリーを整備し、赤谷交差点の整備を完了する(まちづくり交付金事業)
- 16 図書館を電算化する
- 17 道路新設・改良事業と水路改良事業を大幅に進める
- 18 かさ上げされた信濃川両岸の堤防の上に対面通行の市道の整備を完了し、河川敷に桃の花の公園の用地を確保する
- 19 ホームヘルパー70人と在宅介護料・看護料無料を堅持する
- 20 スクールバスを1台増やした30台の日本一の体制をはじめ、高い教育施策の水準を堅持する。小中学校の大型デジタルテレビ導入、衛星放送受信、暖房器具のFF(外排気)化を推進する
- 21 中学校3年生までの医療費を入院完全無料とする(補正予算で追加)。入学前の乳幼児の通院原則無料を継続する。小学校6年生まで、子ども3人以上の場合を通院原則無料とする
- 22 日本一の福祉と児童福祉のまちを堅持する
- 23 日本のトップクラスの健康施策のまちを堅持し、健診をしっかりと行う。人工透析の交通費を支援する

裏面へ続く

- 24 日本一商工業が守られているまちを堅持する
- 25 日本一農業が守られているまちを堅持する
- 26 日本一自然環境が守られているまちを堅持する
- 27 洪水ハザードマップにより緊急事態の対策を検討する
- 28 大幅に洋式化された公共トイレをしっかりと維持する
- 29 光ファイバーサービスと携帯電話が市の全域に通じたので、この高い水準を堅持する
- 30 (旧)まるよし五番町店の場所に開設した食料品スーパーと中央コミュニティセンターを円滑に運営する
- 31 粟ヶ岳登山道、里山遊歩道の整備と川の中の木の伐採をさらに推進する
- 32 労働界と定期協議を行いながら、全力をあげて支援する
- 33 消防・救急の充実に努め、消防団員の皆様を高く処遇する
- 34 県下20市中最低クラスの保育料を堅持する
- 35 妊産婦医療費の原則無料を堅持し、不妊治療を支援する。妊婦健康診査料の助成をしっかりと行う
- 36 完成した根古屋中央線の消雪パイプの井戸を掘り直す
- 37 須田の広域農道の国道8号線までの県による延長工事を進める
- 38 日本有数の体操トレーニングセンターと市営サッカー場を円滑に運営する。新体操教室を開設する
- 39 たんすを中心に木工業の国内販路開拓を推進するとともに、海外販路も開拓する
- 40 加茂市の奨学資金を十分に提供する
- 41 市民バスの運行を十分に行う
- 42 冬鳥越スキーガーデンを充実し、蒲鉄の電車と電気機関車(文化財)を大切に保存し、展示する。バラ園、花時計を充実し、菊花展も行う
- 43 若宮公園の整備を推進し、二万年前旧石器公園を円滑に運営する
- 44 交通安全施設の整備を大幅に進める
- 45 温水プールの優れたコーチによるスイミングスクールを発展させる
- 46 中小企業小口融資(200万円無担保・無保証人)を堅持し、中小企業経営安定資金融資等を最大限に実施する
- 47 企業誘致に努め、誘致した大野精工(株)等を大切にし、支援する
- 48 東芝ホームテクノ(株)をはじめ、あらゆる企業を全力で支援する
- 49 下条の圃場整備を推進する。高柳の整備された圃場をしっかりと維持運営する
- 50 消雪パイプの井戸の掘り直し事業を推進する(根古屋中央線、新町、秋房)
- 51 下水道の整備は、財政が許す最大規模で推進する。処理場の増設(4,000㎡)を推進する
- 52 県下20市中最低の水道料金を堅持する。西山、上・中大谷に整備した上水道を円滑に運営する
- 53 国・県の資金を大量に導入して、豊かな市政を運営する

平成 2 2 年度当初予算概要 目次

I	平成 2 2 年度当初予算編成方針	1
II	平成 2 2 年度当初予算歳入歳出の概要	5
	1 概要	5
	歳入予算の構成比、歳出予算の構成比	7
	平成21年度前倒し事業分を算入した歳出予算の構成比	8
	2 歳入予算の概要	9
	3 歳出予算の概要	10
	4 主要事業一覧	
	「福祉・健康・市民サービス関係」	12
	「農業・林業・商工業・観光関係」	15
	「道路・河川・公園・住宅関係」	18
	「教育・文化・体育関係」	20
	「環境・衛生・消防・上水道・下水道関係」	24
	5 特別会計の概要	25
	国民健康保険特別会計	25
	老人保健特別会計	25
	後期高齢者医療特別会計	25
	宅地造成事業特別会計	25
	下水道事業特別会計	25
	介護保険特別会計	26
	在宅介護サービス事業特別会計	26
	6 水道事業会計の概要	27
III	資料	
	一般会計	
	歳入款別一覧表（対前年比較）	28
	歳出款別一覧表（対前年比較）	29
	歳出款別一覧表（対前年比較）	30
	※平成21年度前倒し事業分を算入	
	性質別経費一覧表	31

I 平成22年度当初予算編成方針

- 1 予算を不況対策、市民各位への支援等最大限に市民の皆様を提供しつつ、市の貯金を増やすことにも努める。
- 2 世界同時不況の中で、最大限に市民の皆様と企業をお守りする。国の有利な緊急保証制度と緊急雇用安定助成金制度を全力で支援する。
- 3 今年秋に加茂大橋の渡り初めを行う。
- 4 日本有数の温泉「加茂美人の湯」を豊かに運営する。
- 5 救命救急センターを加茂病院に併設することをめざす。知事は、加茂病院を廃止も縮小も民営化もせず、県立のままで行くことを約束された。さらに加茂病院については、今年4月までに現在実質7人の常勤医師を13人に増やす等の県の約束を見守る。
- 6 大豪雨に備え、加茂川と下条川の堤防のかさ上げの工事を推進する。
- 7 昨年度開園した第三平成園を円滑に運営する。
- 8 月13,000円の子ども手当をしっかりと支給する。
- 9 農家の新しい所得補償制度は、十分なものではないが、極力農家のためになるよう努力する。
- 10 加茂警察署の廃止を阻止し、守り抜く。
- 11 平成24年度から中学校で武道が必修となるので、生徒各位が安心して授業を受けられるよう、今年度から多種目から選択できる武道の授業を開始する。
- 12 国道403号線バイパスの建設を推進する。国の直轄国道にすることをめざす。
- 13 商店街近代化事業は、五番町街区を終わり、新町街区に着手する。
- 14 小中学校の耐震補強工事を推進する。体育館を終了し、校舎に着手する。
- 15 加茂駅西口のロータリーを整備し、赤谷交差点の整備を完了する（まちづくり交付金事業）。
- 16 図書館を電算化する。
- 17 道路新設・改良事業と水路改良事業を大幅に進める。
- 18 かさ上げされた信濃川両岸の堤防の上に対面通行の市道の整備を完了し、河川敷に桃の花の公園の用地を確保する。
- 19 ホームヘルパー70人と在宅介護料・看護料無料を堅持する。
- 20 スクールバスを1台増やした30台の日本一の体制をはじめ、高い教育施策の水準を堅持する。小中学校の大型デジタルテレビ導入、衛星放送受信、暖房器具のFF（外排気）化を推進する。
- 21 中学校3年生までの医療費を入院完全無料とする（補正予算で追加）。入学前の乳幼児の通院原則無料を継続する。小学校6年生まで、子ども3人以上の場合を通院原則無料とする。
- 22 日本一の福祉と児童福祉のまちを堅持する。
- 23 日本のトップクラスの健康施策のまちを堅持し、健診をしっかりと行う。人工透析の交通費を支援する。
- 24 日本一商工業が守られているまちを堅持する。
- 25 日本一農業が守られているまちを堅持する。
- 26 日本一自然環境が守られているまちを堅持する。

- 27 洪水ハザードマップにより緊急事態の対策を検討する。
- 28 大幅に洋式化された公共トイレをしっかりと維持する。
- 29 光ファイバーサービスと携帯電話が市の全域に通じたので、この高い水準を堅持する。
- 30 (旧)まるよし五番町店の場所に開設した食料品スーパーと中央コミュニティセンターを円滑に運営する。
- 31 粟ヶ岳登山道、里山遊歩道の整備と川の中の木の伐採をさらに推進する。
- 32 労働界と定期協議を行いながら、全力をあげて支援する。
- 33 消防・救急の充実に努め、消防団員の皆様を高く処遇する。
- 34 県下20市中最低クラスの保育料を堅持する。
- 35 妊産婦医療費の原則無料を堅持し、不妊治療を支援する。妊婦健康診査料の助成をしっかりと行う。
- 36 完成した根古屋中央線の消雪パイプの井戸を掘り直す。
- 37 須田の広域農道の国道8号線までの県による延長工事を進める。
- 38 日本有数の体操トレーニングセンターと市営サッカー場を円滑に運営する。新体操教室を開設する。
- 39 たんすを中心に木工業の国内販路開拓を推進するとともに、海外販路も開拓する。
- 40 加茂市の奨学資金を十分に提供する。
- 41 市民バスの運行を十分に行う。
- 42 冬鳥越スキーガーデンを充実し、蒲鉾の電車と電気機関車(文化財)を大切に保存し、展示する。バラ園、花時計を充実し、菊花展も行う。
- 43 若宮公園の整備を推進し、二万年前旧石器公園を円滑に運営する。
- 44 交通安全施設の整備を大幅に進める。
- 45 温水プールの優れたコーチによるスイミングスクールを発展させる。
- 46 中小企業小口融資(200万円無担保・無保証人)を堅持し、中小企業経営安定資金融資等を最大限に実施する。
- 47 企業誘致に努め、誘致した大野精工(株)等を大切にし、支援する。
- 48 東芝ホームテクノ(株)をはじめ、あらゆる企業を全力で支援する。
- 49 下条の圃場整備を推進する。高柳の整備された圃場をしっかりと維持運営する。
- 50 消雪パイプの井戸の掘り直し事業を推進する(根古屋中央線、新町、秋房)。
- 51 下水道の整備は、財政が許す最大規模で推進する。処理場の増設(4,000 m³)を推進する。
- 52 県下20市中最低の水道料金を堅持する。西山、上・中大谷に整備した上水道を円滑に運営する。
- 53 すべての加茂市民が粟ヶ岳の水が飲めるようになった水道を円滑に運営する。
- 54 女性が安心して子どもを産み育てることができる加茂市をつくるため、全力を尽くす。
- 55 サラ金等に対する対策として、消費生活相談窓口をしっかりと運営する。
- 56 旅券発給業務を円滑に行う。
- 57 障害者自立支援法の施行に伴う事業を充実させる。
- 58 後期高齢者医療広域連合が的確に運営されるよう全力を尽くす。
- 59 デイサービスとショートステイを十分提供する。

- 60 第三子以後のお子様誕生祝金十万円を贈呈する。
- 61 好評の6つのコミュニティセンターと、かも川荘、ゆきつばき荘、並びにいわゆる「百円風呂」を快適に運営する。
- 62 須田中央公園内の「憩いと遊びの広場」の施設、上条の「乳幼児あそびの広場」の施設をともに快適に運営する。
- 63 市内の全ての子供の遊び場を市がしっかりと維持管理する。
- 64 知的障害者通所施設「雪椿の舎(いえ)」を全力をあげて支援する。
- 65 知的障害者援護施設の建設を常に念頭に置く。
- 66 小中学校の特別支援学級をしっかりと支援する。
- 67 私立保育園をしっかりと支援する。
- 68 児童館をしっかりと運営する。
- 69 チャイルドシート購入2割補助を継続する。
- 70 公立保育園の園児バスを円滑に運営する。
- 71 65歳以上の方々の無料インフルエンザ予防接種を継続する。
- 72 国民健康保険加入者の人間ドック健診料の約7割を補助する(年齢も「30歳以上」に拡大している)。
- 73 小中学校のパソコン教育を推進し、インターネットの活用を進める。
- 74 小中学校の給食のお米をすべて加茂産のコシヒカリとする制度を継続する。
- 75 スクールバスの運行の日本一の体制を堅持し、障害のあるお子様のためのスクールバスの運行にも万全を期する。
- 76 加茂西小学校の建て替えを常に念頭に置く。
- 77 育成会、スポーツ少年団をしっかりと支援する。
- 78 ボーイスカウトおよびガールスカウトをしっかりと支援する。
- 79 文化および体育の充実を期する。
- 80 「加茂川ブルース」(美川憲一)が全国版になったので、さらに全国に広める。
- 81 新たな加茂市史の編さん作業を進める。今年度は、資料編(文化財)を刊行する。
- 82 加茂市指定文化財を保護する。
- 83 2台の高規格救急車を有効に運行する。
- 84 消防の災害救命ボート2艘を運行する。
- 85 小京都加茂市の自然の行き過ぎた破壊を防止する。
- 86 大改修した加茂市・田上町消防衛生組合のごみ焼却炉をしっかりと運営するとともに、ごみ問題には常に的確に対応する。
- 87 加茂市・田上町消防衛生組合の焼却炉の灰を的確に処分する。
- 88 山に繁茂した竹を切る。
- 89 加茂山公園、粟ヶ岳県民休養地、下条川ダム公園等を豊かに維持運営する。
- 90 下条川ダムの入漁料無料を継続し、加茂市の放流量2トンを維持し、日本有数のヘラブナ釣りの名所として大切にする。
- 91 加茂川漁協に対する支援に力を入れつつ、加茂川での鮎や鮭等特定の魚以外の入漁料を無料とし、子どもたちのサシ網漁も多くの場所で行える態勢を維持する。
- 92 小京都加茂市全体を憩いの場として整備する。

- 93 「小京都加茂のハイキングコース」を編さんしつつ、コースを整備する。
- 94 加茂美人の湯の運営にあわせて、粟ヶ岳登山を支援する。
- 95 市民農園の開設について検討する。
- 96 加茂市のパソコン化・インターネット化を推進する。
- 97 商工業を懸命に支援して、その繁栄を図る。
- 98 各業界を強力に支援する。
- 99 商店街を守り抜く。
- 100 マイホーム支援資金の金利1.8%を極力維持する。また、加茂市に本店を有する建築業者に発注した場合の金利は、極力1.4%とする（いずれも固定金利）。
- 101 無傷で存続させることができた株式会社日立ニコトランスミッション（旧(株)新潟鐵工所加茂工場）と存続させることができた株式会社丸五技研等並びにこれらの下請け・孫請け企業を支援する。
- 102 加茂市の全企業を全力をあげて支援する。
- 103 失業者の救済に全力を尽くし、やむを得ざる場合は、生活保護をもって、対応する。
- 104 「桐・松の苗を植え育てる運動」をさらに推進する。
- 105 4割もの減反で未曾有の苦難の中にある加茂市農業を守るため、引き続き農機具購入費補助等の施策を推進する。補助率は、平成21年度と同様とする。即ち、20%とするが、全く減反しなかった方は15%とし、減反した率に応じて補助率を決めるものとする。
- 106 林道今滝冬鳥越線の整備に全力を尽くし、その他の林道の整備も着実に推進する。
- 107 加茂市の山にバイオテクノロジーによる、松くい虫に強い松を植える。
- 108 家畜堆肥処理施設の建設については、常に着手の機をうかがう。
- 109 廣円寺裏の危険箇所の大規模改修工事が終了したので、そこに雪椿を植えて行く。
- 110 大谷の県道出戸村松線の拡幅整備を引き続き推進する。
- 111 天神林上条線（若宮町～長福寺間）の拡幅整備を推進する。
- 112 下条地域内の県道天神林上条線は、拡幅できるところを拡幅する。
- 113 稲荷面横線の整備を進める。
- 114 天神林「下(しも)の橋」の塗り替えを行う。
- 115 黒水・土倉線のさらなる整備を常に念頭に置く。
- 116 大正川の国道403号線下拡幅工事が完了し、上流の家屋の浸水の危険は大幅に減ったが、さらに上流の拡幅を県に要請する。完成した大正川の川口の排水機場を円滑に運営する。
- 117 国により移転改築された川西排水機場を円滑に運営する。
- 118 上記のほか、市民の皆様の御要望をすべて実現することを目標として、各般にわたり、施策を進める。
- 119 国・県の資金を大量に導入して、豊かな市政を運営する。

II 平成22年度当初予算歳入歳出の概要

1 概要

(単位：千円)

区 分	予 算 額	左 の 財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
平成22年度当初	13,291,000	5,312,993	7,978,007
平成21年度当初	13,264,000	5,381,526	7,882,474
比 較	予 算 額	△ 68,533	95,533
	対前年伸率	△ 1.3%	1.2%

※ 予算額のうち特殊要因の借換債 108,600千円を除いた予算額は、13,182,400千円で前年度予算額から特殊要因の借換債 117,700千円を除いた予算額13,146,300千円との比較では、前年比36,100千円(0.3%)である。

財政構造	経常収支比率	96.7%	(前年度当初	99.2%)
	公債費比率	11.3%	("	12.4%)
	起債制限比率	9.2%	("	8.8%)
	実質公債費比率	12.4%	(前年度見込	11.7%)
	市債残高	117億円	(前年度末見込	118億円)
	うち加茂市負担分	50億円	("	51億円)

参考 一般会計当初予算額の推移

(単位：千円)

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
予 算 額	12,870,000	13,356,000	13,433,000	13,099,000	13,264,000	13,291,000
対前年伸率	△ 8.2%	3.8%	0.6%	△ 2.5%	1.3%	0.2%
(借換債を除いた場合)	12,828,324	13,356,000	13,295,200	13,014,100	13,146,300	13,182,400
(対前年伸率)	△ 5.3%	4.1%	△ 0.5%	△ 2.1%	1.0%	0.3%

会計別当初予算額の推移

(単位：千円、%)

区 分	平成20年度	伸 率	平成21年度	伸 率	平成22年度	伸 率
一 般 会 計	13,099,000	△ 2.5	13,264,000	1.3	13,291,000	0.2
(借換債を除いた場合)	13,014,100	△ 2.1	13,146,300	1.0	13,182,400	0.3
国民健康保険特別会計	3,033,883	0.2	3,066,686	1.1	3,080,652	0.5
(保険財政共同安定化事業拠出金を除いた場合)	2,704,902	△ 2.1	2,754,954	1.9	2,775,631	0.8
老人保健特別会計	355,108	△88.3	5,274	△98.5	718	△86.4
後期高齢者医療特別会計	297,053	皆増	291,274	△ 1.9	278,024	△ 4.5
宅地造成事業特別会計	350,064	△ 0.3	350,064	0.0	350,064	0.0
下水道事業特別会計	2,624,915	△ 0.1	2,151,252	△18.0	1,928,415	△10.4
(借換債等を除いた場合)	1,526,115	△ 2.0	1,493,852	△ 2.1	1,470,415	△ 1.6
介護保険特別会計	2,109,765	3.3	2,395,403	13.5	2,495,604	4.2
在宅介護サービス事業特別会計	469,522	4.6	478,810	2.0	468,678	△ 2.1
合 計	22,339,310	△10.5	22,002,763	△ 1.5	21,893,155	△ 0.5
(借換債等を除いた場合)	20,826,629	△11.4	20,915,931	0.4	21,021,534	0.5

※ 国民健康保険特別会計の予算額のうち特殊要因の保険財政共同安定化事業拠出金 305,021千円は、高額な医療費について各市町村間で負担調整するものであり、歳入・歳出同額計上している。この拠出金を除いた予算額は 2,775,631千円で、前年度予算額 2,754,954千円との比較では、前年比 20,677千円(0.8%)である。

※ 下水道事業特別会計の予算額のうち特殊要因の借換債 0千円、資本費平準化債 368,300千円、下水道事業債(特別措置分) 89,700千円を除いた予算額は 1,470,415千円で前年度予算額 1,493,852千円との比較では、前年比△23,437千円(△1.6%)である。

平成22年度一般会計予算は、下表のとおり、199,602千円の黒字予算である

(単位:千円)

区 分	平成22年度			平成21年度			比 較		
	総額	特定財源	一般財源	総額	特定財源	一般財源	総額	特定財源	一般財源
歳入総額	13,291,000	5,312,993	7,978,007	13,264,000	5,381,526	7,882,474	27,000	△ 68,533	95,533
歳出総額	13,291,000	5,312,993	7,978,007	13,264,000	5,381,526	7,882,474	27,000	△ 68,533	95,533
歳入 A (基金繰入金を除く)	13,252,500	5,274,493	7,978,007	13,185,170	5,302,696	7,882,474	67,330	△ 28,203	95,533
歳出 B (基金積立金を除く)	13,052,898	5,274,493	7,778,405	13,178,096	5,302,696	7,875,400	△ 125,198	△ 28,203	△ 96,995
差引 A-B	199,602	0	199,602	7,074	0	7,074	192,528	0	192,528

国は、平成21年度に地域活性化・経済危機対策臨時交付金で 184,056千円、地域活性化・きめ細かな臨時交付金で82,844千円及び地域活性化・公共投資臨時交付金で 225,744千円合計 492,644千円の交付金を加茂市に配分して来た。

この交付金は、平成22年度予算の前倒しにも使うことができるものであり加茂市は、このうち 196,161千円に一般財源 296千円を加え 196,457千円を22年度予算の前倒しに使用した。その結果、平成22年度の実質予算額及び21年度の実質予算額との比較は、下記のとおりとなった。

予算額の比較

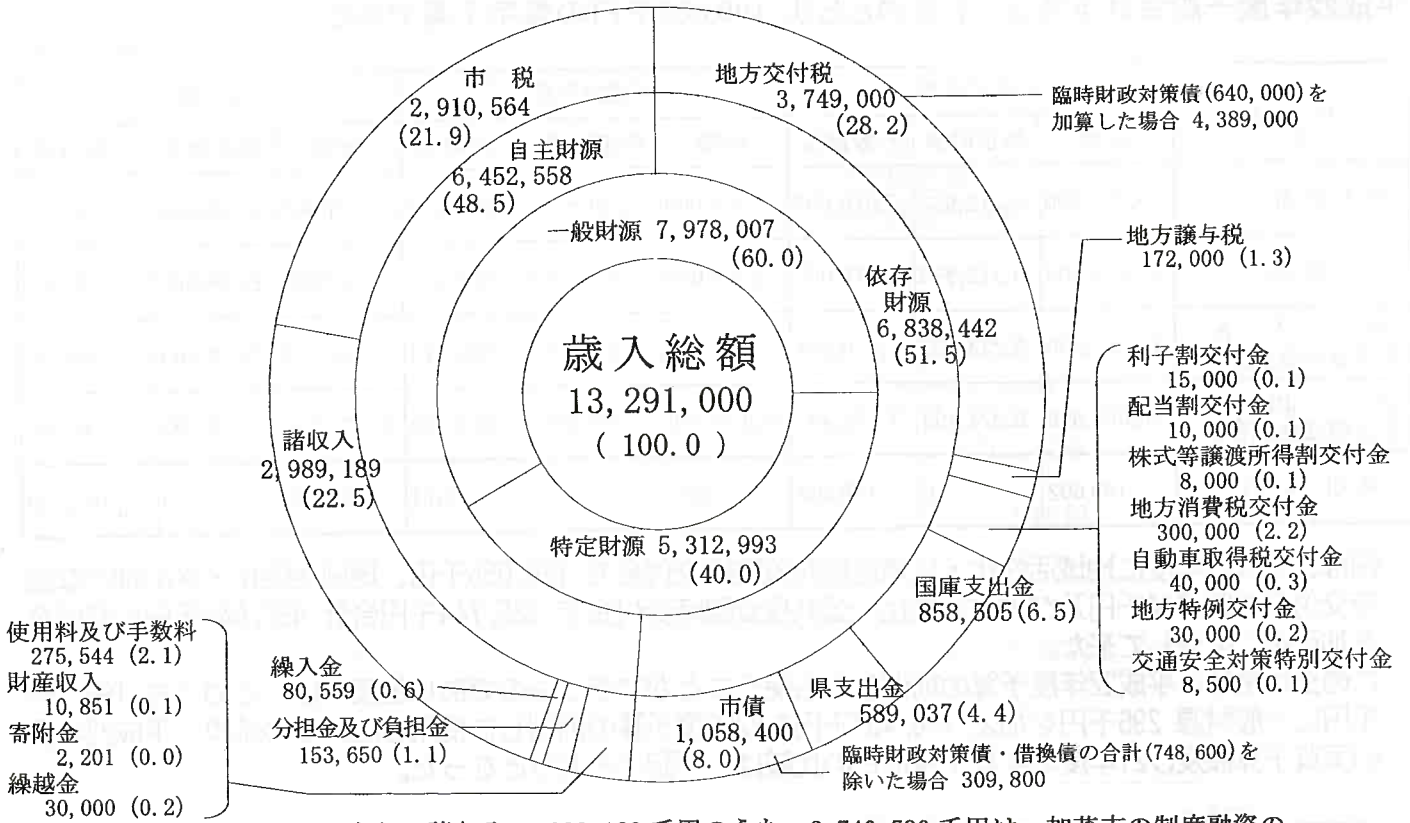
※ 平成22年度については、平成21年度前倒し事業分を平成21年度については、平成20年度前倒し事業分を算入

(単位:千円)

区 分	予 算 額	左 の 財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
平成22年度当初	13,487,457	5,509,154	7,978,303
平成21年度当初	13,358,495	5,454,047	7,904,448
比 較	予 算 額	128,962	73,855
	対前年伸率	1.0%	0.9%

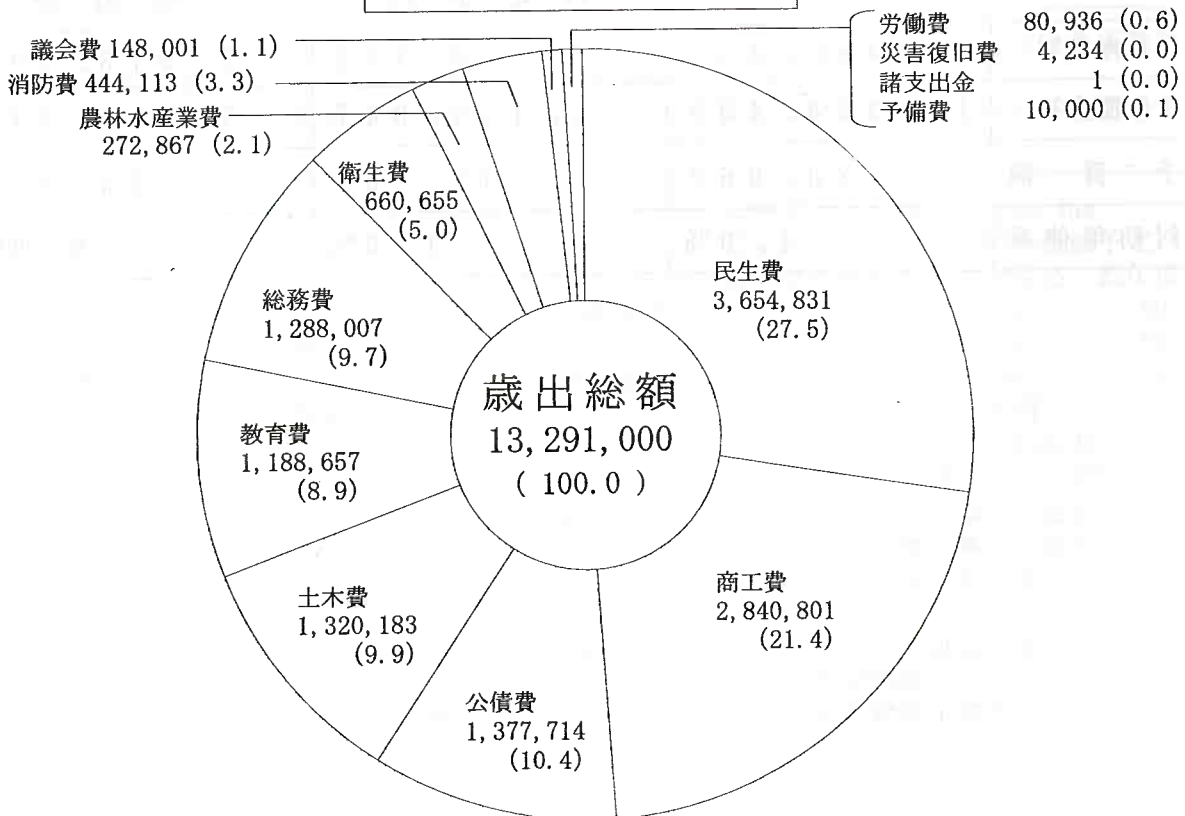
歳入予算の構成比

単位：千円
()：構成比



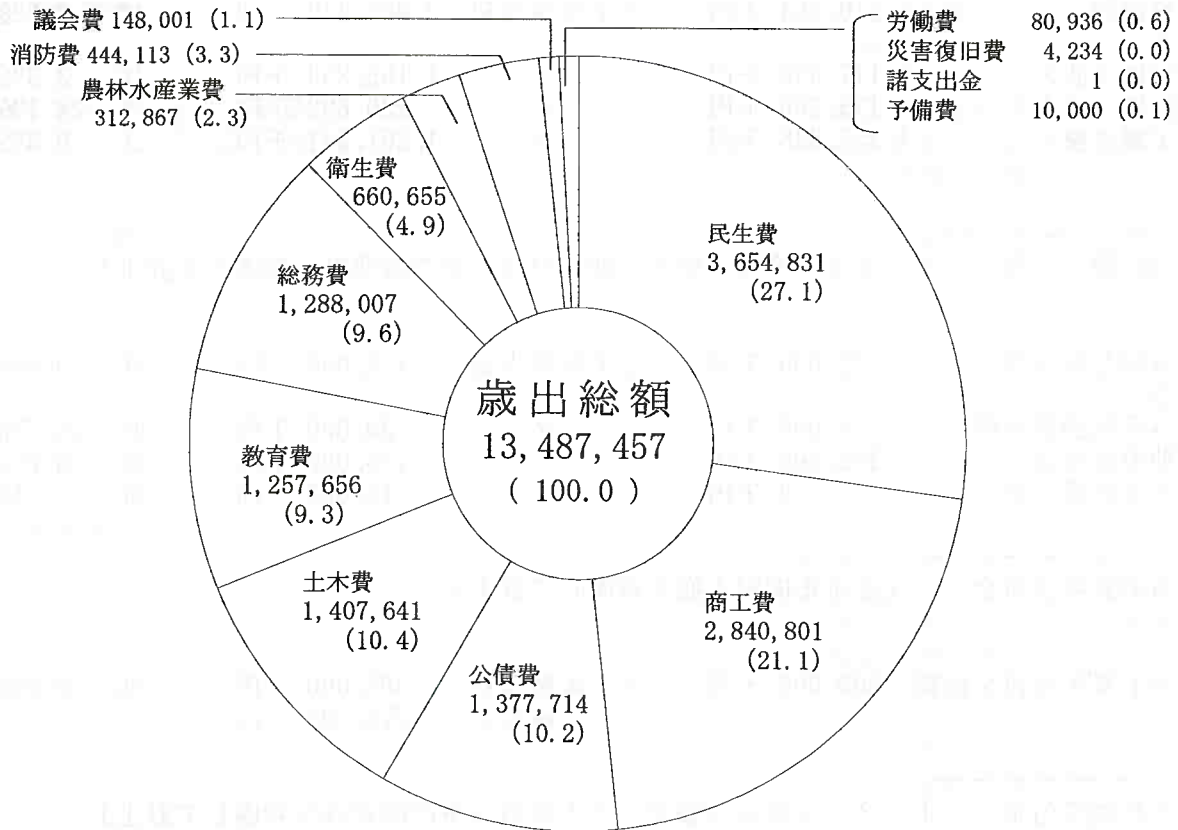
注 上記の諸収入 2,989,189 千円のうち、2,740,590 千円は、加茂市の制度融資の利子補給のための預託金とするため、市が金融機関等から一時借入するものである。これを除くと、加茂市の実質的な予算総額は、10,550,410 千円となる。
また、諸収入は、248,599 千円(2.4%)となり、自主財源は、3,711,968 千円となる。この結果、自主財源の構成比は 35.2%となり、依存財源は 64.8%となる。

歳出予算の構成比



平成 21 年度 前倒し事業分を算入した歳出予算の構成比

単位：千円
()：構成比%



2 歳入予算の概要

① 市 税

(21年度収入額及び地方財政対策の概要等を考慮して計上)

・市税総額	2,910,564 千円	21年度当初	3,005,449 千円	比	3.2%減
うち					
市民税(個人)	1,117,656 千円	〃	1,155,859 千円	比	3.3%減
市民税(法人)	175,200 千円	〃	230,692 千円	比	24.1%減
固定資産税	1,257,638 千円	〃	1,261,541 千円	比	0.3%減

② 地方譲与税

(21年度収入額及び地方財政対策の概要等を考慮して計上)

・地方譲与税総額	172,000 千円	21年度当初	172,000 千円	比	0.0%
うち					
地方揮発油譲与税	47,000 千円	〃	30,000 千円	比	56.7%増
自動車重量譲与税	125,000 千円	〃	125,000 千円	比	0.0%
地方道路譲与税	0 千円	〃	17,000 千円	比	皆減

③ 地方消費税交付金

(21年度収入額を考慮して計上)

・地方消費税交付金総額	300,000 千円	21年度当初 (確定)	300,000 千円 276,106 千円	比	0.0%
-------------	------------	----------------	--------------------------	---	------

④ 地方特例交付金

(21年度収入額及び地方財政対策の概要等を考慮して計上)

・地方特例交付金総額	30,000 千円	21年度当初 (確定)	29,000 千円 35,587 千円	比	3.4%増
------------	-----------	----------------	------------------------	---	-------

⑤ 地方交付税

(地方財政対策の概要等により推計)

・地方交付税総額	3,749,000 千円	21年度当初	3,743,000 千円	比	0.2%増
(臨時財政対策債を加算した場合)	4,389,000 千円	〃	4,168,000 千円	比	5.3%増
うち					
普通交付税	3,245,000 千円	〃 (確定)	3,239,000 千円 3,189,866 千円	比	0.2%増
特別交付税	504,000 千円	21年度当初	504,000 千円	比	0.0%

⑥ 使用料及び手数料

・使用料総額	247,547 千円	21年度当初	245,346 千円	比	0.9%増
・手数料総額	27,997 千円	〃	28,897 千円	比	3.1%減

⑦ 国・県支出金

・国庫支出金総額	858,505 千円	21年度当初	593,718 千円	比	44.6%増
・県支出金総額	589,037 千円	〃	562,376 千円	比	4.7%増

⑧ 繰入金

・繰入金総額	80,559 千円	21年度当初	121,528 千円	比 33.7%減
うち主な基金繰入金				
社会福祉事業基金	38,500 千円	〃	52,700 千円	比 26.9%減
商工業活性化推進事業基金	0 千円	〃	26,130 千円	比 皆減

⑨ 諸収入

・諸収入総額	2,989,189 千円	21年度当初	3,042,987 千円	比 1.8%減
うち				
預託金元利収入 (金融機関等から一時借入)	2,740,590 千円	〃	2,749,113 千円	比 0.3%減

⑩ 市債

・市債総額	1,058,400 千円	21年度当初	1,111,900 千円	比 4.8%減
内訳				
臨時財政対策債・借換債を除く市債	309,800 千円	〃	569,200 千円	比 45.6%減
臨時財政対策債	640,000 千円	〃	425,000 千円	比 50.6%増
借換債	108,600 千円	〃	117,700 千円	比 7.7%減
うち主な市債				
農林水産業債	43,800 千円	〃	95,700 千円	比 54.2%減
土木債	50,500 千円	〃	275,300 千円	比 81.7%減
臨時財政対策債	640,000 千円	〃	425,000 千円	比 50.6%増
退職手当債	170,000 千円	〃	145,200 千円	比 17.1%増
借換債	108,600 千円	〃	117,700 千円	比 7.7%減

3 歳出予算の概要

施策の大綱

- 福祉・健康・市民サービス関係（健康で温かい心のかよいうまちづくり）
- 農業・林業・商工業・観光関係（各分野の産業が一体となって発展するまちづくり）
- 道路・河川・公園・住宅関係（自然に恵まれ潤いとゆとりのあるまちづくり）
- 教育・文化・体育関係（教育環境が充実し、文化・体育活動が盛んなまちづくり）
- 環境・衛生・消防・上水道・下水道関係（安全で快適な暮らしよいまちづくり）

投資的経費……公共事業の導入に当たっては緊急性、補助率及び国の財政支援率等を勘案し計上。施設建設事業は、整備水準及び現施設の状況を検討し、緊急性を考慮して調整。

○ 投資的経費総額	H 2 1 当初	647,119 千円	————→	H 2 2	282,458 千円
		(29.6% 増)			(56.4% 減)

○ 普通建設事業	H 2 1 当初	642,885 千円	→	H 2 2	278,224 千円
		(29.9% 増)			(56.7% 減)
うち					
└─ 補助事業	H 2 1 当初	419,105 千円	→	H 2 2	194,050 千円
		(102.7% 増)			(53.7% 減)
└─ 単独事業	H 2 1 当初	223,780 千円	→	H 2 2	84,174 千円
		(22.4% 減)			(62.4% 減)

[主な建設事業]

平成 2 2 年度予算額

林道大皆川線開設事業	77,632 千円
まちづくり交付金事業	31,608 千円
若宮公園整備事業	30,000 千円
道路新設改良事業(稲荷面横線)	20,000 千円
小学校耐震補強事業費	17,100 千円
融雪施設整備事業(若宮桜沢線)	10,000 千円

消費的経費	人件費	平成 2 1 年 1 0 月 1 日職員数に基づき調整
	物件費	経費の効率的運用を前提に調整
	維持補修費	施設の現況及び整備計画との関連等検討を加え調整
	扶助費等	原則として、国県の補助単価等により対象者の増減を見込み調整
	補助費	市単補助金については、それぞれ重要なものであるため減額しない
貸付金		資金需要の見通し、貸付による事業効果等について検討を加え、調整
その他の行政経費		原則として、H 2 1 年度当初予算の範囲内で調整

○ 義務的経費

(単位：千円、%)

区分	H 2 1			H 2 2			増減額 H22 - H21
	予算額	伸率%	構成比%	予算額	伸率%	構成比%	
人件費	2,333,658	△ 1.4	17.6	2,283,524	△ 2.1	17.2	△ 50,134
扶助費	1,319,498	2.8	9.9	1,596,984	21.0	12.0	277,486
公債費	1,384,110	△ 8.5	10.4	1,377,673	△ 0.5	10.4	△ 6,437
└─ 借換債分を除く公債費	1,266,410	△ 11.3	9.5	1,269,073	0.2	9.6	2,663
└─ 借換債分	117,700	38.6	0.9	108,600	△ 7.7	0.8	△ 9,100
計	5,037,266	△ 2.4	37.9	5,258,181	4.4	39.6	220,915
└─ 借換債分を除いた計	4,919,566	△ 3.1	37.0	5,149,581	4.7	38.8	230,015

4 主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
福祉・健康・市民サービス関係 (健康で温かい心のかよいあうまちづくり)			
・養護老人ホーム措置費	16,507	13,377	・桜花寮、ひとみ園
・訪問看護利用料助成事業費	3,732	3,732	・訪問看護利用料を助成
・ホームヘルプサービス利用料助成事業費	34,418	34,418	・ホームヘルプサービス利用料を全額助成
・訪問リハビリテーション利用料助成事業費	300	300	・訪問リハビリテーション利用料を助成
・新予防給付利用料助成事業費	1,000	1,000	・介護予防に係るデイサービス及び通所リハビリテーション利用料を助成
・介護保険特別会計繰出金	341,409	341,409	・介護保険特別会計繰出金
・市民バス運行事業費	81,781	56,596	・天神林・川西・山島地区、七谷地区及び須田地区へ市民バスを運行
☆住宅手当緊急特別措置事業費	14,365	0	・離職により住居を喪失又は、そのおそれのある方へ6ヶ月を限度に住宅手当を支給
・在宅家族介護支援事業費	23,000	23,000	・在宅で家族の介護の必要な方に対して、年額60,000円の手当を支給
・市社会福祉協議会補助金	28,541	28,541	・市社会福祉協議会補助金 人件費補助 18,690 おむつ支給 6,368 タクシー利用券 配食サービス マイクロバス運営事業
☆地域集会施設整備費補助金	962	962	・地域集会施設の整備経費への助成
・国民健康保険特別会計繰出金	195,196	117,238	・国民健康保険特別会計繰出金
・心身障害者福祉費	94,879	44,939	・知的障害者施設整備事業費 十字園改築事業補助金 ・中越福祉事務組合負担金 8,407 ・障害者住宅整備資金貸付金 10,000 ・障害者住宅整備補助事業費 ・特別障害者手当等給付費 19,597 ・重度心身障害者医療費助成事業費 51,833
・障害者自立支援法施行に伴う事業費	189,382	60,061	・人工内耳装用者(児)助成事業費 ☆人工透析患者通院費助成費 ・雪椿の舎運営費補助金 13,956 ・障害者介護給付費等支給審査費 ・居宅介護(ホームヘルプ)給付費 7,200 ・生活介護給付費 ・児童デイサービス給付費 ・短期入所(ショートステイ)給付費 ☆共同生活介護(ケアホーム)給付費

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
			<ul style="list-style-type: none"> ・施設入所等支援給付費 123,029 第二平成園、いからしの里ほか ・知的障害者共同生活援助（グループホーム）給付費 ・自立支援医療（更生医療）給付費 ・障害者（児）補装具費 5,091 ・コミュニケーション等支援事業費 手話通訳者派遣事業等 加茂ともしびの会補助金 ・障害者（児）日常生活用具給付費 ・移動支援事業費（雪椿の舎送迎バス運行費） ・移動支援事業費（ホームヘルプ） ・日中一時支援事業費 ・地域活動支援センター事業費（やまびこ作業所運営費） ・精神障害者共同生活援助（グループホーム） ・精神障害者自立訓練給付費 8,295
・知的障害者施設調査費	100	100	・知的障害者施設調査費
・老人福祉費	491,242	379,867 (38,500) 社会福祉事業基金 を充当	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ補助金等 ・敬老会事業費 10,478 ・ねたきり老人寝具等貸与事業費 ・日常生活用具給付費 ・高齢者在宅生活支援事業費補助金 ・緊急通報体制整備事業費 5,822 ・ゆきつばき荘・かも川荘管理費 20,026 ・さくら福祉保健事務組合負担金 5,185 ・高齢者住宅整備資金貸付金 20,000 ・高齢者住宅整備補助事業費 ・後期高齢者医療広域連合事業費 290,980 ・後期高齢者医療特別会計繰出金 75,690 ・老人福祉施設整備費 ・あじさいの里借入償還金助成補助金 ・しなの園借入償還金助成補助金 ・第二平成園借入償還金助成補助金 27,534 ・うらだての里借入償還金助成補助金 ・第三平成園借入償還金助成補助金 12,175 ・金婚を祝う会事業費 ・老人医療費助成事業費 ・老人保健特別会計繰出金
・コミュニティセンター管理費	96,025	75,708	・下条・七谷・中央・須田・上条・上町各コミュニティセンター管理費
・市民福祉交流センター費	173,082	41,939	・市民福祉交流センター「加茂美人の湯」運営費
・市民サービスセンター費	4,668	4,668	・市民サービスセンターの管理、併せて土曜開庁の実施

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・市民サービスコーナー費	818	818	・下条・七谷・須田の各コミュニティセンターにおいて戸籍・住民票・印鑑証明・税関係証明書の交付を実施
・旅券発給業務費	519	0	・一般旅券発給業務の実施
・情報政策費	3,536	3,536	・インターネット等を通して、市及び地域の情報化を推進 ・テレビ共同受信施設の地上波デジタル化調査費 10
・コミュニティ推進費	5,341	741	・はつらつコミュニティ活動補助金等 ☆(財)自治総合センターコミュニティ助成事業補助金
・児童福祉費(人件費含)	1,432,390	594,639	・家庭児童相談室運営費 ・心身障害者扶養共済費 ☆子ども手当給付費 462,987 中学校3年生までの子どもの保護者に子ども1人当たり月額13,000円を支給する ・児童扶養手当給付費 80,599 ☆父子世帯を新規給付対象に拡大(1,869) ・誕生祝金 第3子から1人10万円 ・子ども医療費助成事業費 45,409 ☆通院を3人以上の子を有する家庭について小学校3年生から小学校卒業まで助成対象を拡大(2,720) ・ひとり親家庭等医療費助成事業費 14,386 ・公立保育所運営費 336,480 園児バス運営費(天神林保育園を除く6園) (9,031) ・私立認可保育所費 448,826 ・私立保育所借入償還金助成補助金
☆安心こども基金事業	20,243	1,838	・公立保育所遊具購入費 13,859 ・私立保育所ホームページ作成、感染症予防対策事業及び保育所緊急整備事業(ほふく室改修)補助金 6,384
・地域子育て支援センター事業費	5,528	2,948	・上条コミュニティセンター隣にある「乳幼児あそびの広場」の管理費 ・子育て等に関する相談・援助、情報提供等を「乳幼児あそびの広場」と須田中央公園内の「憩いと遊びの広場」で実施
・児童館運営費	13,298	7,415	・児童館運営費
・生活保護費(人件費含)	267,284	84,239	・扶助費等 ・中国残留邦人生活支援給付金
・シルバー人材センター費	15,800	15,800	・シルバー人材センター運営費補助金
・勤労者福祉費補助金	500	500	・連合県央地域協議会加茂支部及び加茂地区労センター補助金

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・加茂病院移転改築・救命救急センター開設調査費	100	100	・加茂病院移転改築・救命救急センター開設調査費
・加茂病院充実のための調査費	30	30	・加茂病院充実のための調査費
・健康づくり推進事業費	1,232	1,232	・健康カレンダーの作成等
・母子衛生費	22,270	17,680	・助産師訪問指導等 ・妊婦乳幼児健康診査等 乳児健康診査(3～4カ月) 1歳6カ月児健康診査 歯科健診(1.6、2、2.6、3歳児) 3歳児健康診査 妊婦健康診査 療育教室等
・母子健康センター運営費	1,533	1,529	・母子健康センター運営費
・妊産婦医療費助成事業費	3,525	3,525	・妊産婦医療費助成事業費
・不妊治療助成事業費	1,000	1,000	・不妊治療に要する経費を助成 1年度あたり上限10万円を助成
・血液対策費	707	707	・献血者の新規拡大等
・精神衛生費	2,173	2,173	・精神障害者医療費助成事業費
・保健事業費	67,725	47,049	・健康診査 64,922 心電図検査の全員実施 (2,443) 前立腺がん検診の実施 (1,945) ☆女性特有がん検診の無料実施 子宮頸がんは20、25、30、35、40歳 乳がんは40、45、50、55、60歳の方が対象 (3,431) ・特定保健指導事業・健康増進事業 ・歯科保健対策事業・骨髄バンク事業
・機能訓練事業費	2,304	1,586	・機能訓練教室の実施 ・機能訓練センター運営費
・感染症予防費	132	44	・感染症予防費
・予防接種事業費	51,894	51,894	・各種予防接種事業 65歳以上のインフルエンザ予防接種の無料実施 (26,348) ☆3歳から7歳の日本脳炎予防接種の再開 (7,215)
・結核予防事業費	1,837	1,837	・結核予防事業
<p>農業・林業・商工業・観光関係 (各分野の産業が一体となって発展するまちづくり)</p>			
・農地集積加速化事業費	200	200	・農地の利用権を設定した農地の出し手に助成

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・生産調整推進対策事業費	14,192	10,842	・生産調整推進対策助成補助金等 ☆戸別所得補償制度モデル対策の推進
・農業用機械購入費等補助金 (うち地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業 40,000)	60,155	20,155	・農業用機械購入に対して、経費の20%を補助(うち5%は、前年度減反達成率をかけて補助率を積算) (H21 前倒し事業 40,000)
・農業まつり開催費	500	500	・農協と市が共催して実施する農業まつりへの負担金
・果樹共済加入促進事業費	2,003	2,003	・果樹共済掛金の20%を補助
・環境保全型農業推進事業費補助金	1,200	1,200	・果樹の効率的防除を実施
・農業振興費	1,784	1,784	・くだもの広場管理費 ・市民農園調査費等
・白根郷地区附帯県営農地防災事業費負担金 H22県事業費 300,000	2,055	255	・須田、白根郷地域の湛水解消のため国営総合農地防災事業の附帯事業として実施 事業主体=県 負担割合(ガイドライン) 7.0% 受益者面積割合 8.3%
・用排水対策事業費	10,507	10,507	・土地改良区による用排水対策事業に対する補助金等
・広域農道整備事業費	50	50	・広域農道整備事業要望経費
☆県営基幹水利施設ストックマネジメント事業費負担金 H22県事業費 63,000	530	130	・須田、白根郷地域西線排水路の整備 事業主体=県 負担割合10% 受益者面積割合 8% 全体延長 1,349m 平成22年度 排水路工 200m
・吉津川地区ほ場整備事業費 H22県事業費 130,000	8,591	1,591	・県営ほ場整備事業(担い手育成型)吉津川地区(下条地区)のほ場整備事業の実施 平成22年度 排水路工及び換地費等
・家畜堆肥処理施設建設調査費	20	20	・家畜堆肥処理施設建設調査費
・農地・水・環境保全向上対策事業費	3,143	3,043	・農村環境向上のため農業者が実施する共同活動、営農活動事業への助成
・桐・松苗木購入費及び桐・松苗木植栽管理委託料	2,000	2,000	・桐・松苗木購入費及び桐・松苗木植栽管理委託料
・造林推進事業費	9,055	5,448	・受託事業資金利子補助金 ・森林環境保全整備事業費補助金 ・森林整備地域活動支援交付金
・林道今滝冬鳥越線開設事業費	5,242	5,242	・今滝冬鳥越線 用地測量等を実施 総延長 12,925m(加茂市分11,332m) (本工事の事業主体=県)

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
☆林道大皆川線開設事業費	77,632	6,532	・大皆川線 総延長 1,000m 平成22年度 開設延長 500m
・林道大皆川線改良事業費	2,040	1,590	・大皆川線 総延長 1,500m 幅員 5m 平成22年度 改良工事、測量設計
・林道小皆川線改良事業費	1,577	1,127	・小皆川線 総延長 800m 幅員 4m 平成22年度 改良工事、用地購入
・林道等美化維持管理事業費 (緊急雇用創出事業)	3,812	0	・林道における車両の安全通行等の確保と環境の保全を図る
・漁業振興費	4,282	1,803	・加茂川漁業協同組合運営費補助金等 ☆内水面漁業近代化施設等整備事業費補助金
・農業委員会費	11,799	8,445	・農業委員会費
・地域交流センター費	7,266	2,250	・にいつフードセンター(1階)、市民交流センター(2階)及び中央コミュニティセンターを備えた地域交流センターの管理運営費
・中小企業等金融対策費	2,492,446	20,213	・市制度融資審査会委員報酬等 ・地方産業育成資金預託金 70,000 ・中小企業振興資金預託金 60,000 ・工場等移転資金預託金 50,935 ・商店街近代化資金預託金 18,180 ・ふるさと就職支援資金預託金 4,704 ・商工組合中央金庫預託金 100,000 ・中小企業経営安定資金預託金 618,905 ☆第10次中小企業経営安定資金預託金 480,000 ・資金繰り円滑化借換保証制度についての加茂市の支援預託金 1,034,509 ・県信用保証協会保証料補助金20,000
☆景気対応緊急保証制度支援費	60,000	60,000	・国の景気対応緊急保証制度に対する加茂市の支援として、その融資に係る県信用保証協会への信用保証料の全額補助
・中小企業特別小口資金融資制度	103,867	493	・1件200万円を限度とする無担保無保証の中小企業向け融資制度
・企業設置奨励事業費	13,856	13,856	・市内に工場、事業所を新設及び増設等する者に固定資産税・都市計画税相当額を助成
☆工場店舗新築助成事業費	511	511	・公共事業により市内に工場、店舗を新築または改築する者に固定資産税相当額を助成
・商店街近代化事業費	2,381	2,381	・新町商店街近代化促進事業補助金等
・加茂駅西口運営費	7,502	7,423	・加茂駅西口運営経費

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・消費生活相談窓口設置費	50	50	・消費生活相談窓口の設置経費
☆雇用安定奨励事業費	12,000	12,000	・国の雇用調整助成金又は中小企業緊急雇用安定助成金制度を利用し、雇用の維持に努める市内の企業者に対し1企業者当たり10万円の雇用安定奨励金を交付する
・商工団体育成事業費	3,745	3,745	・加茂商工会議所中小企業施策推進費補助金等
・商業振興事業費	8,113	7,138	・商店街協同組合が実施する共同事業及び商業近代化推進協議会への補助金等 ・ながいきストリート逸品フェア補助金 ・商店街イベント事業補助金 ・商店街再生支援事業補助金 （☆駅前商店街アーケード補修） ・商店街駐車場運営事業補助金
・桐タンス等販路開拓事業費	5,202	5,202	・国内・海外販路開拓事業補助金等
・産地振興事業費	2,086	2,086	・新技術・新製品開発事業補助金 ・中小企業研修受講料補助金 ・展示会出品小間料補助金 ・加茂鉄工業協同組合研修事業補助金
・加茂土産物センター・インフォメーションセンター管理費	4,976	4,076	・加茂土産物センター・インフォメーションセンター管理経費
・雪椿まつり事業費	4,776	4,776	・雪椿まつり開催事業費
・友好都市大島町交流事業費	1,035	1,035	・友好都市大島町交流事業費
・越後加茂川夏祭り開催事業費	4,413	4,413	・越後加茂川夏祭り開催事業補助金 ・仮橋設置、撤去費
・観光費	12,391	11,984	・観光施設管理費、観光宣伝費 ・加茂川に鯉のぼりを泳がせる経費
・里山遊歩道・粟ヶ岳登山道等環境保全事業費 （緊急雇用創出事業）	3,150	0	・ハイキングコースを整備し、里山・粟ヶ岳等を身近に親しんでもらう
・菊花展費	1,281	1,281	・菊花展開催事業費
・産業センター費	31,314	12,613	・産業センター維持管理経費
<p>道路・河川・公園・住宅関係 （自然に恵まれ潤いとゆとりのあるまちづくり）</p>			
☆加茂大橋開通式費	2,368	2,368	・加茂大橋開通式に係る経費
・交通安全施設整備事業費	8,500	8,500	・道路照明灯、道路反射鏡、防護柵等市道における安全施設の整備
・融雪施設整備事業費 （地域活力基盤創造交付金事業）	10,000	290	・消雪パイプリフレッシュ事業 若宮桜沢線 さく井1ヶ所

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
☆融雪施設整備事業費 (地域活性化・公共投資臨時交付金事業)	20,100	100	・根古屋中央線、若宮町駅裏線井戸堀換 学校町線消雪パイプ布設替 (H21 前倒し事業)
・道路新設改良費 (☆地域活力基盤創造交付金事業)	20,000	515	・稲荷面横線 総事業費 115,000千円 平成22年度 道路改良、用地購入
・道路新設改良事業費 (地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業)	42,984	0	・生活関連道路の整備 黒水丸山線外33線 (H21 前倒し事業)
・私道舗装事業補助金	600	600	・幅員2m以上の私道舗装補助
・水路改良事業費 (地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業)	12,000	0	・都市、集落排水路整備 住寺堀排水路外7線 (H21 前倒し事業)
・河川環境整備費	7,572	2,524	・河川除草、ホタル川の維持管理 ・加茂川、下条川等の河道整備充実
・河川環境整備事業費 (緊急雇用創出事業)	3,150	0	・川の中の木の伐採
☆橋梁環境整備事業費 (地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業)	4,000	0	・市道橋の塗装修繕等 (H21 前倒し事業)
・土地改良施設維持管理適正化 事業	1,658	1,658	・適正化事業負担金 五反田排水路、菅端排水路整備
・道路除雪費	36,091	35,954	・道路除雪費
・街路事業費(単独)	442	442	・千刈駒岡線補修費等
・まちづくり交付金事業費	30,608	7,808	【加茂市西部地区】 ・信濃川堤防道路(両岸)整備 L= 525.0m ・赤谷交差点整備 ☆寿町駅裏線道路整備 L= 75.0m
・若宮公園整備事業費	30,000	1,600	・自然環境資源を生かし、若宮公園 の整備を行う トイレ設置1棟、道路整備
・公園緑地維持管理費	42,650	38,328	・公園、緑地の維持管理経費 ・石川公園の桜をライトアップ ・下条川ダムにヘラブナ2t放流 ・下条川ダム親水デッキ整備 ・信濃川河川敷公園調査費
・都市公園等環境美化事業費 (緊急雇用創出事業)	3,465	0	・都市公園の加茂山公園雪椿植栽を行 い都市公園の良好な環境の形成や美 化を図る
・須田中央公園憩いと遊びの広場 管理費	569	569	・須田中央公園憩いと遊びの広場の管 理経費
・子供の遊び場管理費	761	761	・子供の遊び場遊具等管理費(45ヶ所)

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・住宅新築奨励金	7,000	7,000	・住宅新築に対し固定資産税相当額を交付(280㎡限度) 一般住宅 1年間 公共事業関連 3年間
・マイホーム支援資金預託金	114,391	0	・マイホーム支援資金預託金 住宅の新築、増改築に融資 市内建築業者に発注した場合には、 金利を低く設定 市内業者へ発注 1.4% 市外業者へ発注 1.8%
・加茂市保有宅地取得資金預託金	48,000	0	・1件600万円を限度に、市が保有する宅地を取得する者に対する融資
・建築業技能向上助成金	200	200	・建築業組合員の技能向上活動に助成
・市営住宅維持管理費	18,518	0	・市営住宅維持管理戸数 392戸
・県営住宅維持管理費	3,050	0	・県営住宅維持管理戸数 168戸
・再開発住宅管理費	1,194	0	・再開発住宅維持管理戸数 住宅16戸、店舗5戸、集会所1戸
☆再開発住宅環境整備事業費 (地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業)	8,374	0	・自動火災警報器設置、防災器具等の修繕 (H21 前倒し事業)
<p>教育・文化・体育関係 (教育環境が充実し文化・体育活動が盛んなまちづくり)</p>			
・スクールバス運営費	69,597	69,597	<p>・小学校 41,474</p> <p>加茂小学校 バス4台(☆1台増車) 千刈1、2、3丁目・学校町・都ヶ丘・希望ヶ丘・陣ヶ峰・赤谷の一部</p> <p>☆矢立 加茂南小学校 バス3台 1区・2区・上3区・若宮町2丁目・桜沢・秋房の一部・八幡の一部</p> <p>下条小学校 バス4台 天神林・長福寺・下興野・福島・横江・中興野・下興屋向の一部・上下条</p> <p>七谷小学校 バス3台 七谷全域</p> <p>須田小学校 バス2台 田中新田・上鶴森・中鶴森・下鶴森・北潟・五反田・後須田第一・後須田第二・後須田第三・後須田第四</p> <p>加茂西小学校 バス1台 山島・川西・上諏訪ノ木</p> <p>石川小学校 バス1台 大郷町1、2丁目・高須町1丁目・寿町の一部</p>

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校 20,407 加茂中学校 バス3台 加茂新田・山島・川西・千刈3丁目・希望ヶ丘・番田・石川1、2丁目・幸町1、2丁目 若宮中学校 バス1台 1区・2区・上3区 葵中学校 バス2台 長福寺・下興野・福島・横江・上下条・中興野・下興屋向の一部・柳町の一部 七谷中学校 バス2台 七谷全域 須田中学校 バス1台 田中新田・上鶴森・中鶴森・下鶴森・砂押新田・前須田・北潟 ・ 障害のある小中学校生等 バス3台 7,716 市内小中学校特別支援学級 月ヶ岡養護学校 ☆新潟養護学校 適応指導教室 (勤労青少年ホームで開設)
・ 学校管理費 (人件費含)	214,399	213,014	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校管理運営費 183,466 ・ 特別支援学級介助員経費 30,933 (小学校13名、中学校5名)
・ 学校営繕費	19,093	19,093	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校施設の改修整備を図る
☆ 学校環境整備事業費 (地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業)	4,476	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 葵中学校屋上防水修繕 (H21 前倒し事業)
☆ 学校暖房施設整備事業費 (地域活性化・公共投資臨時交付金事業)	33,900	156	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下条小、加茂小及び葵中学校にFF暖房器具を整備 (H21 前倒し事業)
・ 耐震補強事業費	17,100	17,100	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 加茂小学校校舎耐震診断及び耐震補強設計委託
・ 不登校児童生徒適応指導教室運営費	1,533	1,533	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不登校児童生徒適応指導教室運営費
・ 外国青年招致事業費	5,780	5,780	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市単独のALTを雇用し、中学校の英語教育の充実を図る
・ 楽器整備費	912	912	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校楽器購入費及び修繕料
・ 遠距離等通学費補助金	158	158	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校遠距離等通学費補助金
・ 教育用コンピュータ整備費	6,326	6,326	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校教育用コンピュータ整備等
☆ 学校衛星放送受信設備整備事業費 (地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業)	9,419	20	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校テレビの衛星放送受信設備を整備し授業に活用する (H21 前倒し事業)

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・ひとづくり支援事業費	1,200	1,200	・小学校7校、中学校5校
☆武道教育費	4,776	4,776	・平成22年度から中学校で武道授業を実施する
☆武道教育教材整備事業費 (地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業)	10,194	20	・平成22年度から中学校で武道授業を実施するため武道具を購入する (H21 前倒し事業)
・校外活動費	2,027	2,027	・校外活動及び部活動にスクールバスを利用 小学校 年間 152台 中学校 年間 181台
・学校給食費(人件費含)	152,113	152,093	・小中学校の給食にかかる経費 ・学校給食良質米(加茂産コシヒカリ)購入費補助金 2,460
・奨学資金貸付金	57,849	15,495	・新規貸付 18,309 (従来の金額の貸付及び主たる扶養者の失職等による増額貸付を実施) 高校生 6名 短大・専門学校生 12名 大学生 44名
・私立高等学校就学援助費	3,788	3,788	・私立高等学校運営費補助金 ・私立高等学校生徒学費助成金
・私立幼稚園運営費補助金	2,450	2,450	・私立幼稚園運営費補助金
・体育文化活動振興費	5,200	5,200	・児童・生徒輸送用バス借上等 ・体育文化活動費補助金 ☆小学校 2,000 中学校 2,000
・温水プール費	56,778	28,538	・温水プール管理運営費 ・各種水泳教室の開催 12,000
・屋内ゲートボール場費	3,323	3,323	・屋内ゲートボール場兼テニスコート管理運営費を市社会福祉協議会に補助
・冬鳥越スキーガーデン費	18,217	14,021	・冬鳥越スキーガーデン管理費 ・バラ園整備委託 (約150種類 2,700本) ・花時計花壇整備委託 (直径20m 314㎡)
・体操トレーニングセンター費	11,039	10,889	・体操施設管理費 ☆新体操競技の選手育成強化のため指導員を1名増員
・サッカー場費	3,273	3,273	・サッカー場管理費
☆体育施設環境整備事業費 (地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業)	6,773	0	・下条体育センターの外壁屋根防水等修繕 (H21 前倒し事業)

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・二万年前旧石器公園管理費	657	657	・二万年前旧石器公園管理費
・吉津川地区ほ場整備事業遺跡発掘調査費	2,330	83	・吉津川地区ほ場整備事業に係る太田遺跡、荒又遺跡の遺物整理
・市内遺跡試掘調査費	1,767	617	・市内遺跡試掘調査費
・旧法務局建物を美術・博物館にするための調査費	50	50	・旧法務局建物を美術・博物館にするための調査費
・文化財保護費	773	773	・文化財の保存管理経費 ・無形民俗文化財保存奨励金 ・無形民俗文化財保存補助金
・市史編さん費	24,330	21,792	・古文書等歴史資料の調査整理 ・市史だより発行 ☆市史資料編6(文化財)発刊 6,235
・図書館費	22,050	20,927	・図書館管理運営費 ☆電算システム導入管理経費
☆図書館電算化事業費 (緊急雇用創出事業)	18,480	0	・図書館所蔵の書籍、利用者データを電算化し、資料の検索・貸出返却事務等を迅速に行い、利用者のサービス向上を図る
☆図書館環境整備事業費 (地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業)	4,237	0	・図書館空調設備等修繕 (H21 前倒し事業)
・図書等購入費	13,184	13,184	・図書等の購入費
・図書館整備費	136	136	・視聴覚機器購入費
・文化会館費	31,478	23,561	・文化会館管理運営費
・文化会館自主事業費	16,848	5,110	・自主事業費(12事業、14公演)
・社会体育活動推進費	2,711	2,711	・スポーツ団体補助及び各種スポーツ大会出場援助 ・スポーツ少年団等の対外遠征にスクールバス等を使用
・少年剣道大会開催費補助金	200	200	・少年剣道大会開催経費への補助金
・社会教育団体等補助金	2,499	2,499	・社会教育団体等補助金 ・加茂郷菊花展開催費補助金 ・全国松坂&全国小唄日本一大会開催費補助金
・青少年育成団体連絡協議会補助金	5,417	5,417	・各地区青少年育成団体等補助金
・国際交流推進費	4,033	4,033	・国際交流推進費補助金等 ・外国人留学生支援手当

主要事業一覧 ☆は新規事業

(単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
環境・衛生・消防・上水道・下水道関係 (安全で快適な暮らしよいまちづくり)			
・加茂川一斉清掃事業費	121	121	・毎年6月第一日曜日に実施
・環境衛生事業費	3,165	3,165	・衛生害虫駆除 ・公共下水道消毒委託料 ・害虫駆除薬剤購入費補助金
・水と緑の環境づくり花いっぱい推進費	4,283	4,239	・花いっぱい運動の活動と推進
・自然環境保全対策費	538	538	・乱開発の未然防止と自然環境の保全を図る
・公害対策費	305	275	・水質・騒音・振動・悪臭公害の未然防止
・交通対策費	2,010	2,010	・交通安全運動費等 ・チャイルドシート購入費補助金
・自転車駐車場費	1,302	1,302	・自転車駐車場管理経費
・加茂市・田上町消防衛生組合負担金	264,279	264,279	・ごみ、し尿処理、斎場等にかかる負担金
・塵芥処理費	74,182	74,169	・ごみ収集業務委託 70,398 ・再生資源回収事業補助金 ・ごみ収集ステーション集塵箱購入費
・合併処理浄化槽設置整備事業費補助金	3,305	2,204	・合併処理浄化槽設置整備事業費補助金 10基
・し尿処理費	14,084	587	・し尿汲取委託料
・下水道事業特別会計繰出金	657,431	657,431	・下水道事業特別会計繰出金
・上水道費	35,798	17,998	・三条地域水道用水供給企業団出資金
・加茂警察署廃止阻止のための調査費	30	30	・加茂警察署廃止阻止のための調査費
・加茂川防災調査費	50	50	・加茂川防災調査費
・同報無線調査費	50	50	・同報無線調査費
・自動体外式除細動器導入費	1,815	1,815	・自動体外式除細動器を導入する(小学校4台、下条体育センター1台)
・常備消防費	384,690	384,690	・加茂市・田上町消防衛生組合負担金
・消防団運営費	43,564	43,564	・消防団活動に係る運営費(消防団員 400人)
・消防施設整備費	300	300	・消火栓配水管布設替 1ヶ所

5 特別会計の概要

(単位：千円)

特別会計	本年度予算額	前年度予算額	主 な 事 業																								
国民健康保険特別会計	3,080,652 伸率 0.5%	3,066,686	①世帯数 4,563 世帯 ②被保険者数 8,310 人 ③国民健康保険税 690,467 千円 (1.3%増) ④保険給付費 2,102,545 千円 (2.3%増) ⑤人間ドック助成事業 991 件 対象年齢 30歳以上 24,974 千円 ⑥出産育児一時金 21 件 一人当たり支給額 420 千円 ⑦葬祭費 59 件 一人当たり支給額 50 千円																								
老人保健特別会計	718 伸率△86.4%	5,274	①医療諸費 538 千円 後期高齢者医療制度(平成20年4月1日開始)に移行する以前の医療諸費精算																								
後期高齢者医療特別会計	278,024 伸率△4.5%	291,274	①医療対象人員 4,583 人 75歳以上及び65歳から74歳までの方で一定の障害のある方 ②後期高齢者医療広域連合納付金 265,862 千円 (運営主体 県内全市町村が共同して創設した後期高齢者医療広域連合)																								
宅地造成事業特別会計	350,064 伸率 0.0%	350,064	①市内一円小規模住宅団地造成事業 ②若宮住宅団地・後須田住宅団地等分譲																								
下水道事業特別会計 特殊要因を除いた予算額	1,928,415 伸率△10.4% 1,470,415 伸率△1.6%	2,151,252 1,493,852	①事業認可面積 696.4ha ②平成21年度末供用開始区域予定 413ha ③事業進捗率21年度末見込 22年度末予定 整備率 59.3% 60.7% 普及率 61.1% 62.2% 水洗化率 76.1% 76.6% ④事業費 537,000 千円 (H21年度 559,321 千円) (1) 国庫補助事業 492,700 千円 ・雨水管渠工事 延長 70m ・污水管渠工事 延長 2,024m ・下水道浄化センター水処理施設増設工事 (H21~H25年度の継続事業) (2) 単独事業 44,300 千円 ・污水管渠工事等 延長 257m																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">※特殊要因</th> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>本年度予算額</th> <th>前年度予算額</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>借 換 債</td> <td>0</td> <td>222,300</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資本費平準化債</td> <td>368,300</td> <td>346,200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下水道事業債(特別措置分)</td> <td>89,700</td> <td>88,900</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>458,000</td> <td>657,400</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				※特殊要因		(単位：千円)			本年度予算額	前年度予算額		借 換 債	0	222,300		資本費平準化債	368,300	346,200		下水道事業債(特別措置分)	89,700	88,900		計	458,000	657,400	
※特殊要因		(単位：千円)																									
	本年度予算額	前年度予算額																									
借 換 債	0	222,300																									
資本費平準化債	368,300	346,200																									
下水道事業債(特別措置分)	89,700	88,900																									
計	458,000	657,400																									

特別会計の概要

(単位：千円)

特別会計	本年度予算額	前年度予算額	主 な 事 業
介護保険特別会計	2,495,604 伸率 4.2%	2,395,403	<ul style="list-style-type: none"> ①介護保険予定対象者数 8,806 人 ②介護保険料 447,799 千円 第1号被保険者(65歳以上) 月額保険料 4,180円 ③保険給付費 2,393,777 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 居宅介護サービス等給付費 ホームヘルプサービス事業 デイサービス事業 ショートステイ事業 訪問看護事業 デイケア事業 ・ 施設介護サービス等給付費 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 ・ 福祉用具購入費 ・ 住宅改修費 ・ 居宅介護サービス計画給付費 ・ 介護予防サービス等給付費 ・ 介護予防福祉用具購入費 ・ 介護予防住宅改修費 ・ 介護予防サービス計画給付費 ④介護認定審査費 14,038 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 認定審査会 50回開催 介護認定審査会委員報酬等 主治医意見書作成手数料等 ⑤地域支援事業費 69,078 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防事業費(65歳以上対象) 特定高齢者把握事業費 健康教育事業費 健康相談事業費 歯科保健対策事業費 機能訓練事業費 介護予防一般高齢者施策事業費 ・ 包括的支援事業費 地域包括支援センター運営費等
在宅介護サービス事業特別会計	468,678 伸率△ 2.1%	478,810	<ul style="list-style-type: none"> ①訪問看護ステーション運営費 30,621 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問看護事業費 保健師・看護師・理学療法士が訪問 ②訪問介護事業費 230,502 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームヘルプサービス事業(加茂福祉会へ委託) ホームヘルパー70人体制による在宅福祉サービスの推進 ③通所介護事業費 140,981 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ デイサービス事業(加茂福祉会へ委託) 平成園、第二平成園で実施 ④短期入所事業費 4,070 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 老人ショートステイ事業 介護保険の給付限度を超える分を市単独で助成 ⑤居宅介護支援事業 744 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ サービス計画費 ⑥在宅介護・看護支援センター運営費等 20,559 千円 在宅高齢者等の相談・介護保険サービス提供機関との調整の実施

6 水道事業会計の概要

(単位：千円)

区 分	項 目	本年度予算額	前年度予算額	伸 率
水道事業会計	(収益的収支)			
	収入 水道事業収益	533,276	534,014	△ 0.1
	支出 水道事業費用	595,112	654,761	△ 9.1
	差引	△ 61,836	△ 120,747	△ 48.8
	(資本的収支)			
	収入 資本的収入	55,782	87,745	△ 36.4
	支出 資本的支出	161,737	130,767	23.7
	差引	△ 105,955	△ 43,022	146.3
	(損益勘定留保資金)			
	過年度分	80,682	77,283	4.4
当年度分	168,055	167,247	0.5	
計	248,737	244,530	1.7	
	収 支 差 引	80,946	80,761	0.2
事業概要	① 業務予定量			
	(1) 給水戸数	10,150 戸		
	(2) 年間総給水量	3,969,000 m ³		
	(3) 一日平均給水量	10,874 m ³		
	② 主な建設改良事業			
	(1) 老朽管布設替事業	12,000千円		
	・後須田地内		延長	132m
	(2) 配水管移設事業	35,000千円		
	・下水道関連事業	都ヶ丘線等	延長	886m
	③ 本年度予算は、80,946千円の黒字である			
④ 県内20市中最低の水道料金を堅持する				
⑤ 平成22年度もすべての加茂市民に粟ヶ岳の水を供給する				

Ⅲ 資 料

歳入款別一覧表 (対前年比較)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比 較	構成千分比
1 市 税	2,910,564	3,005,449	△ 94,885	219
2 地方譲与税	172,000	172,000	0	13
3 利子割交付金	15,000	15,000	0	1
4 配当割交付金	10,000	10,000	0	1
5 株式等譲渡所得割交付金	8,000	8,000	0	1
6 地方消費税交付金	300,000	300,000	0	22
7 自動車取得税交付金	40,000	70,000	△ 30,000	3
8 地方特例交付金	30,000	29,000	1,000	2
9 地方交付税 (臨時財政対策債を加算した場合)	3,749,000 (4,389,000)	3,743,000 (4,168,000)	6,000 (221,000)	282
10 交通安全対策特別交付金	8,500	8,500	0	1
11 分担金及び負担金	153,650	154,918	△ 1,268	11
12 使用料及び手数料	275,544	274,243	1,301	21
13 国庫支出金	858,505	593,718	264,787	65
14 県支出金	589,037	562,376	26,661	44
15 財産収入	10,851	8,728	2,123	1
16 寄附金	2,201	2,653	△ 452	0
17 繰入金	80,559	121,528	△ 40,969	6
18 繰越金	30,000	30,000	0	2
19 諸収入	2,989,189	3,042,987	△ 53,798	225
20 市 債	1,058,400	1,111,900	△ 53,500	80
(市債の内訳)				
臨時財政対策債・借換債を除く市債	309,800	569,200	△ 259,400	24
臨時財政対策債	640,000	425,000	215,000	48
借 換 債	108,600	117,700	△ 9,100	8
歳 入 合 計	13,291,000	13,264,000	27,000	1,000

* 臨時財政対策債の元利償還金は全額国が負担

歳出款別一覧表 (対前年比較)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	本年度の財源内訳				一般財源	構成 千分比
				特定財源		その他			
				国県支出金	地方債	国県支出金	地方債		
1 議会費	148,001	145,120	2,881				148,001	11	
2 総務費	1,288,007	1,075,758	212,249	77,911	170,000	50,239	989,857	97	
3 民生費	3,654,831	3,418,952	235,879	1,178,975	27,700	446,561	2,001,595	275	
4 衛生費	660,655	678,261	△ 17,606	12,547	17,800	32,935	597,373	50	
5 労働費	80,936	86,905	△ 5,969			36,052	44,884	6	
6 農林水産業費	272,867	293,091	△ 20,224	51,885	43,800	2,786	174,396	21	
7 商工費	2,840,801	2,792,237	48,564	40,070		2,567,494	233,237	214	
8 土木費	1,320,183	1,703,872	△ 383,689	55,250	50,500	195,431	1,019,002	99	
9 消防費	444,113	380,484	63,629				444,113	33	
10 教育費	1,188,657	1,290,934	△ 102,277	29,438		102,341	1,056,878	89	
11 災害復旧費	4,234	4,234	0				4,234	0	
12 公債費	1,377,714	1,384,151	△ 6,437	15	108,600	14,663	1,254,436	104	
借換債分を除く公債費 (うち地方交付税算入分) (市純負担分)	1,269,114 (653,563) (615,551)	1,266,451 (704,012) (562,439)	2,663 (△ 50,449) (53,112)	15		14,663	1,254,436	96	
借換債分	108,600	117,700	△ 9,100		108,600			8	
13 諸支出金	1	1	0				1	0	
14 予備費	10,000	10,000	0				10,000	1	
歳出合計	13,291,000	13,264,000	27,000	1,446,091	418,400	3,448,502	7,978,007	1,000	

歳出款別一覧表（対前年比較） ※平成21年度前倒し事業分を算入

（単位：千円）

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	本年度の財源内訳				構成 千分比
				特定財源		一般財源		
				国県支出金	地方債	その他		
1 議会費	148,001	145,120	2,881				148,001	11
2 総務費	1,288,007	1,075,758	212,249	77,911	170,000	50,239	989,857	96
3 民生費	3,654,831	3,435,192	219,639	1,178,975	27,700	446,561	2,001,595	271
4 衛生費	660,655	687,061	△ 26,406	12,547	17,800	32,935	597,373	49
5 労働費	80,936	91,905	△ 10,969			36,052	44,884	6
6 農林水産業費	312,867	353,243	△ 40,376	91,885	43,800	2,786	174,396	23
7 商工費	2,840,801	2,792,237	48,564	40,070		2,567,494	233,237	211
8 土木費	1,407,641	1,703,872	△ 296,231	142,608	50,500	195,431	1,019,102	104
9 消防費	444,113	380,484	63,629				444,113	33
10 教育費	1,257,656	1,295,237	△ 37,581	98,241		102,341	1,057,074	93
11 災害復旧費	4,234	4,234	0				4,234	0
12 公債費	1,377,714	1,384,151	△ 6,437	15	108,600	14,663	1,254,436	102
借換債分を除く公債費 （うち地方交付税算入分） （市純負担分）	1,269,114 （ 653,563） （ 615,551）	1,266,451 （ 704,012） （ 562,439）	2,663 （△ 50,449） （ 53,384）	15		14,663	1,254,436	94
借換債分	108,600	117,700	△ 9,100		108,600			8
13 諸支出金	1	1	0				1	0
14 予備費	10,000	10,000	0				10,000	1
歳出合計	13,487,457	13,358,495	128,962	1,642,252	418,400	3,448,502	7,978,303	1,000

※ 本年度予算額に平成21年度前倒し事業分196,457千円を算入した場合の本年度予算額は、13,487,457千円となり前年度予算額に前年度の
前倒し事業分94,495千円を算入した場合の前年度予算額13,358,495千円と比較して128,962千円（1.0%）の増になる。

性質別経費一覧表

(単位：千円・%)

区 分	平成 2 1 年 度		平成 2 2 年 度		
	当 初	構成比	当 初	構成比	前年比
1. 消費的経費	7,022,038	52.9	7,250,298	54.6	3.3
(1) 人件費	2,333,658	17.6	2,283,524	17.2	△ 2.1
(2) 物件費	1,591,144	12.0	1,627,898	12.3	2.3
(3) 維持補修費	158,771	1.2	162,206	1.2	2.2
(4) 扶助費	1,319,498	9.9	1,596,984	12.0	21.0
(5) 補助費等	1,618,967	12.2	1,579,686	11.9	△ 2.4
2. 投資的経費	647,119	4.9	282,458	2.1	△ 56.4
(1) 普通建設事業	642,885	4.8	278,224	2.1	△ 56.7
ア 補助事業	419,105	3.2	194,050	1.5	△ 53.7
イ 単独事業	223,780	1.7	84,174	0.6	△ 62.4
(2) 災害復旧事業	4,234	0.0	4,234	0.0	0.0
ア 補助事業	0	—	0	—	0.0
イ 単独事業	4,234	0.0	4,234	0.0	0.0
3. 公債費	1,384,110	10.4	1,377,673	10.4	△ 0.5
借換債分を除く公債費	1,266,410	9.5	1,269,073	9.6	0.2
借換債分	117,700	0.9	108,600	0.8	△ 7.7
4. 積立金	85,904	0.6	238,102	1.8	177.2
5. 投資及び出資金・貸付金	2,872,345	21.7	2,860,213	21.5	△ 0.4
6. 繰出金	1,242,484	9.4	1,272,256	9.5	2.4
7. 予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0.0
合 計	13,264,000	100.0	13,291,000	100.0	0.2